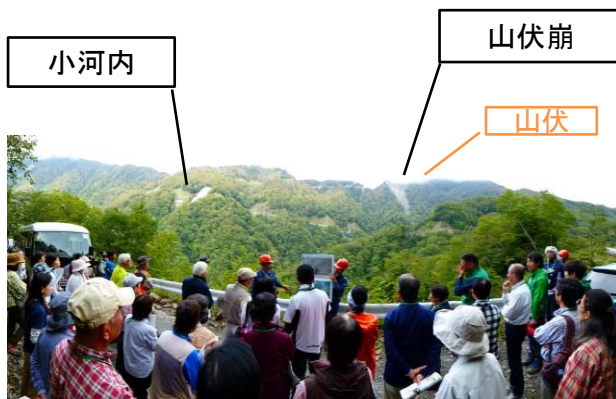


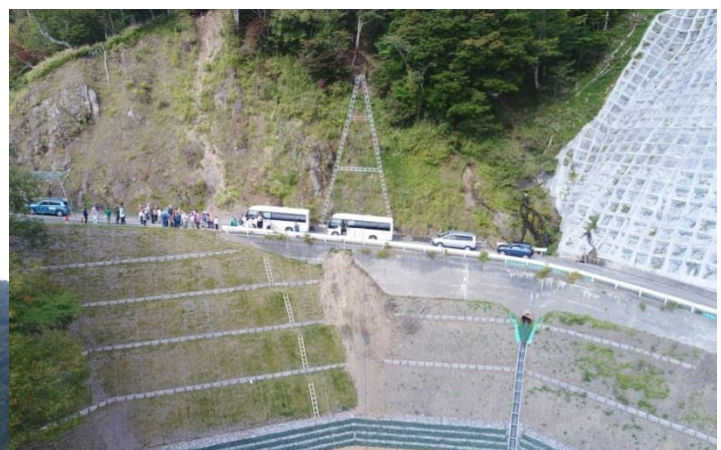
# 秋空の治山事業地を見学



2017年9月30日（土）、静岡市葵区「葵区魅力づくり事業」のイベント『山伏トレッキング&治山事業見学』で葵区小河内地区の治山現場を案内しました。40名の参加があり、山伏トレッキングの後、治山事業について学んでいただきました。



本日の見学箇所を遠望



小河内施工地では治山工事の様々な工種を見ていただきました。



崩れた斜面が拡大しないように  
枠をつくって押さえたり、ヤシ繊維  
のマットをかぶせて浸食を防いで  
いる箇所を見学。後で生えてくる  
植物の生長を邪魔しないよう工夫  
されています。  
山を緑に戻すのが  
治山事業の役割  
です。



「急峻で道が付けられないので、重機  
はワイヤーで吊って下ろすんです。」  
下では石を詰めたかごで土留づくり。



標高1900mで行われている  
山伏崩の施工地を見学。

治山工事は山奥で実施されていることが多く、一般の方が目にする  
機会は少ないと思いますが、今回の見学会で説明したところ、森林状  
態になるのにはどれぐらいかかるの？設置した構造物は最終的にどう  
なるの？急斜面で作業する人たちはどうやってそこまで行くの？など  
たくさんご質問をいただき、関心の大きさに驚きました。

自然災害が多発する昨今、みなさんがお住まいの地域への被害が  
少しでも軽減されるよう、山の保全に取り組んでいきます。